

(参考)

県内コミュニティバスの愛称事例

上尾市ぐるっとくん：市内を「ぐるっと」巡回することから命名

朝霞市わくわく号：市民まつり「彩夏祭」の鳴子踊り「関八連」等の活気あるイメージ

伊奈町いなまる：町名と親しみやすさから命名

入間市ていーろーど / ていーワゴン：特産の「狭山茶 (Tea)」にちなむ

桶川市ベにばな GO：市の特産品である「紅花」から命名

川口市みんななかまバス：市民みんなが仲間として利用できるようにという願い

川越市川越シャトル：地区と駅をシャトル運行することから命名

熊谷市ゆうゆうバス：悠々と走る、お出かけ（遊）などの意味

鴻巣市フラワー号：「花のまち鴻巣」にちなむ

上里町こむぎっち号：町の種子小麦生産量にちなむマスコット「こむぎっち」から

デマンド交通の愛称事例

行田市「うきしろ号」：行田市の象徴である「忍城（浮き城）」にちなむ

久喜市くきまる：市の名前「久喜」と、丸く円滑に繋ぐイメージ

加須市かぞ絆号：地域住民の「絆」を深める移動手段として命名

川越市かわまる：川越の「かわ」と、丸型ワゴンの親しみやすさ

秩父市あい AI タクシー：AI（人工知能）配車と、地域の「愛」を掛け合わせ

神川町チヨイソコかみかわなっちゃん号：町のキャラクター「神じい・なっちゃん」から命名

さいたま市チヨイソコさいたまいわつき号：岩槻区限定で実証運行される「ちょいとそこま
で」のデマンド交通

川島町かわみんタクシー：町のマスコットキャラクター「かわみん」から命名